



平成30年度 全国中学校体育大会
第40回 全国中学校軟式野球大会
 『重ねた努力 流した汗 光り輝け 中国の地で』

<速報第2号>

【1回戦】 大田市立第二中学校(中国：島根県) 対 宮崎市立住吉中学校(九州：宮崎県)

住吉中 少ないチャンスを生かし延長戦を制す！
大田二中 13奪三振の好投突らず

【平成30年8月20日(月) 呉市二河野球場 第1試合】
 試合開始 9:58 試合終了 12:14 試合時間 2時間16分(中断12分)

チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9			計
住吉	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	1			1
大田二	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0

球審 [林] 塁審(一) [虎山] 塁審(二) [門地] 塁審(三) [津森]
 ◆バッテリー (住) 古谷一日高 (二) 田中康一岩谷翔
 ◆二塁打 木原(住)
 ◆三塁打
 ◆本塁打

【試合経過】

今大会開幕戦となる第一試合は、両先発投手とも走者を出しながらも堅い守備に助けられ、安定した投球を見せる。6回表住吉中の攻撃では、大田二中先発田中君は二死三塁のピンチを招くも、後続を断ち切り無失点で切り抜ける。その裏大田二中の攻撃では、住吉中先発の古谷君が三者凡退に抑え得点を許さない。その後も両軍ともに得点ならず、試合は0対0のまま延長戦に突入する。
 試合が動いたのは延長9回表。住吉中は先頭6番日高君の中前安打から二死二塁とし、9番木原君の中堅への適時打で一点を先制する。住吉中はその裏を0点に抑え、息詰まる投手戦に区切りをつけた。大田二中先発の田中君は9回13奪三振の好投を見せるも、少ない好機を生かした住吉中に軍配が上がった。



【決勝打を打った木原君(住吉中)】



【13奪三振の好投をした田中康君(大田第二中)】

【監督談話】 大田市立第二中学校

柿田 勝洋 監督

内野フライが多かった。相手も良かったが先制点が欲しいという思いが強すぎて長打狙いの大振りになってしまった。ランナーの出ない中で、相手チームの投手・守備も良かった分、何ともしようがなかった。高めの見極めを徹底したかった。生徒たちはよく頑張った。本当によく耐えていた。勝たせてやりたかった。

【監督談話】 宮崎市立住吉中学校

中山 裕史 監督

きつい厳しいゲームでした。投手を中心によく守り切ってナイスゲームにできた。先頭の日高が出塁し、木原がよく打ってくれた。勝因としてはセンター返しを心がけて打つことができたこと。相手チームも、捕手の指示で守備位置を変えるなど、よく鍛えられているチームだと感じた。

第二中		打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑧	重富 大空	4	0	1	0	0	0	0	0
④	田中 颯	3	0	0	0	0	1	0	0
①	田中 康颯	4	0	1	0	0	0	0	1
②	岩谷 翔太	4	0	1	0	0	0	0	1
③	岩谷 悠太	2	0	0	0	0	1	0	0
⑨	木下 紘征	3	0	0	0	0	0	0	0
⑥	安井 和樹	3	0	0	0	0	0	0	0
⑦	月川 至優	2	0	0	0	0	0	0	1
H	山崎 一輝	1	0	0	0	0	0	0	0
7	横田 幸征	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	和田 健太	3	0	0	0	0	0	0	2
計		29	0	3	0	0	2	0	5

住吉中		打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑥	竹之下 怜央	5	0	2	0	0	0	2	1
⑦	西別府 元希	3	0	1	0	0	1	0	1
⑤	外山 智也	4	0	0	0	0	0	0	4
①	古谷 瞳伍	4	0	1	0	0	0	0	0
③	高木 海来	2	0	0	0	1	1	0	1
②	日高 響太	3	1	1	0	0	1	0	1
⑧	中竹 伯仁	4	0	0	0	0	0	0	1
④	松浦 哲明	2	0	0	0	0	0	0	2
H	河野 成希	1	0	0	0	0	0	0	1
4	藤村 一心	1	0	0	0	0	0	0	0
⑨	木原 悠汰	4	0	1	1	0	0	0	1
9	大脇 一真	0	0	0	0	0	0	0	0
計		33	1	6	1	1	3	2	13

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
田中 康颯	9回	37	134	6	3	13	1

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
古谷 瞳伍	9回	31	121	3	2	5	0

随時更新中!

第40回 全国中学校軟式野球大会

第40回全国中学校軟式野球大会 記録・広報部

検索

大会HP QRコード

<http://h30zenchu.baseball.hiroshimaken-taiyo.jp/>

